

メディアリリース

2010年6月25日

AUTOSAR グローバルスタンダードへ

東京開催の第二回 AUTOSAR オープン会議大好評のもと終了

2010年5月13日に東京で第二回 AUTOSAR オープン会議が開催され、AUTOSAR 開発パートナーシップが企画した8つの講演に160人以上の参加者が耳を傾けた。同会議の目的は研究者、エンジニア、学者そして会員メンバーにAUTOSAR標準仕様に関する活動結果と開発状況を報告する機会を提供することであった。2008年に米国デトロイトで開催された第一回のAUTOSARオープン会議が大成功であったと同様、今回の東京での第二回 AUTOSAR オープン会議も大好評で、AUTOSAR が自動車産業界のソフトウェアテクノロジーで世界的に先導的役割を果たしていることを念押しすることとなった。

AUTOSAR のスポークスマンのシュテファン・ブンツェル博士 (Dr Stefan Bunzel) は『AUTOSAR が東京でこれほどの関心を寄せたのは注目に値する。同会議は AUTOSAR がアジア圏、とりわけ日本ではずみをつけていることを証明した。AUTOSAR がこの催しでモットーに掲げたグローバルスタンダードというのがここで明確になった。』と語り、また『JASPAR の運営サポートもあって今回の会議が成功に終わったことに対してお礼を申し上げたい。』と続けた。

会議のプレゼンテーションを通して自動車産業界ソフトウェア環境の現状と将来を見据えた開発についての概観をつかむことができた。同イベントのハイライトはトヨタ自動車 制御ソフトウェア開発部長を勤める畔柳 滋氏と日産自動車のエレクトロニクスコントロールエンジニアリンググループで Engineering Director を勤める安達 和孝両氏のプレゼンテーションで、畔柳氏はソフト内蔵自動車コントロールシステム開発について、安達氏は JASPAR (Japan Automotive Software Platform and Architectureの略称) がどのようにAUTOSARソフトを実用または試験しているかについてそれぞれ口頭発表をした。JASPARは 最善化されたソフト実装 を築きあげるため、AUTOSAR 仕様を適用しており、これはAUTOSAR 標準仕様をさらに改善させる新アイデアつながっていくだろう。 JASPAR は再利用性を維持しつつ

更なる性能改善を可能にするためにAUTOSAR 3.0 リリースに基づいたAUTOSARソフトを導入し、そのソフトをJASPARコンセプトに順応させた。会議の質疑応答セッションは非常に優れた構成で、その司会はトヨタのAUTOSAR Steering Committee メンバである西川 賢司氏が務め、同会議は大成功のもと終了した。さらには14のメンバーがそれぞれ商品とそのソリューションを東京国際貿易センターに展示した。第二回AUTOSARオープン会議で発表されたすべてのプレゼンテーションの内容は www.autosar.org で入手可能。

AUTOSAR (AUTomotive Open System ARchitecture) は自動車メーカー、サプライヤーまたエレクトロニクス、半導体およびソフトウェアを専門とする企業の世界規模の開発パートナーシップです。2003年以来これ等の企業は、自動車業界ために開発、標準化されたソフトウェア、アーキテクチャーの開発と導入に取り組んでいます。**AUTOSAR** の仕様を活用することによって、ソフトウェアとハードウェアの交換およびアップデートを容易にすることができます。電気・電子システムがますます複雑化する中、確実な管理が可能となります。また品質面で妥協することなく、コスト効率を向上させることができます。**AUTOSAR** のコアパートナーは、BMW Group グループ、ボッシュ(Bosch) 、コンチネンタル (Continental) 、ダイムラー (Daimler) 、フォード (Ford) 、ゼネラルモーターズ (General Motors) 、PSA プジョー・シトロエン (PSA Peugeot Citroen) 、トヨタ自動車、フォルクスワーゲングループ(Volkswagen Group)です。これに加えて65社以上が会員の "プレミアムメンバー" と"開発メンバー" 、更には85社以上の "提携メンバー" があり、これらはパートナーシップ成果向上のために重要な役割を果たしています。**AUTOSAR** の開発パートナーシップに参加している企業は **AUTOSAR** 仕様を無償で利用することができます。

お問い合わせ :

www.autosar.org

media@autosar.org